

参加表明書及び技術提案書作成要領

1 参加表明書等（一次審査）の記入方法等

- (1) 参加表明書（別添【参－様式第1号～第4号】）は、以下の必要な書類を添えて提出する。
- (2) 用紙の大きさは、A4判（片面印刷）とする。
- (3) 各様式に記載する際の文字の大きさは、特に指定がない場合10.5ポイント以上とする。
ただし、各様式に挿入する図や表の文字の大きさは任意とする。
- (4) 各様式の枚数は、特に指定のない場合、1枚以内とする。
- (5) 各様式の整理番号は、事務局で使用するので記入しない。

2 参加表明書（一次審査）の提出書類

- (1) 参加表明書【参－様式第1号】は、代表者印を押印の上、提出すること。
- (2) 参加者の業務実績【参－様式第2号】

臨海部広域斎場組合増築施設設計者選定プロポーザル実施要領における5参加資格（6）に該当する業務実績を3件以内で記入すること。実績が複数ある場合は、公共工事の実績を優先し、かつ完了した年の新しい順に記入すること。

なお、記入した業務については、契約書の鑑の写し、業務の完了が確認できるもの他、用途・規模が同種業務又は類似業務に該当することが正確に確認できる資料等を参考資料として添付すること。なお、添付する参考資料については、提出部数に関わらず1部とする。

- (3) 参加者の技術者配置【参－様式第3号】

臨海部広域斎場組合増築施設設計者選定プロポーザル実施要領における5参加資格（7）に該当する技術者配置を記入すること。

- (4) 協力事務所の有無【参－様式第4号】

臨海部広域斎場組合増築施設設計者選定プロポーザル実施要領における3参加形態に該当する協力事務所がある場合は記入すること。

- (5) 参加表明書等の提出部数

ア 【参－様式第1号】1部

イ 【参－様式第2号～4号】3部

※一部ずつクリップ止めとする。

ウ 提出書類データ 1式（電子媒体は原則としてDVD-Rとする）

3 技術提案書（二次審査）の記入方法等

- (1) 技術提案書（別添【技－様式第1号】）は、以下の必要な書類を添えて提出する。
- (2) 用紙の大きさは、A3判（片面印刷）とする。
- (3) 各様式に記載する際の文字の大きさは、特に指定がない場合10.5ポイント以上とする。

ただし、各様式に挿入する図や表の文字の大きさは任意とする。

- (4) 各様式の枚数は、特に指定のない場合、1枚以内とする。
- (5) 各様式の整理番号は、事務局で使用するので記入しない。

4 技術提案書（二次審査）の提出書類

- (1) 提出書類は下記とする。

ア 提案は、A3判ヨコ（片面印刷）3枚以内とする。

イ 提案者（事業者名）が特定できる内容は記載しない。

- (2) 【技-様式第2号-1~3】提案テーマ

提案テーマ1 業務の方針に関する提案

- (1) 業務の取組体制、設計チームの特徴、その他特に重視する設計上の配慮事項について
- (2) 委託業務と並行して進められる火葬炉設備整備事業における設計・製作・工事との調整に対する考え方や体制について
- (3) 現斎場との連携についての考え方

【技-様式第2号-1】

提案テーマ2 施設に関する提案

- (1) 故人との最後のお別れの場にふさわしい施設計画について
- (2) 現斎場を運営しながらの建設計画についての設計上の配慮事項
- (3) 現斎場や周辺環境と調和した施設計画
- (4) 現斎場との連携を踏まえた動線計画及び諸室配置について
- (5) ユニバーサルデザインについて

【技-様式第2号-2】

提案テーマ3 本施設の特性を踏まえた考え方及び提案

- (1) 省エネルギー・環境配慮計画について
- (2) 震災・風水害等の災害時における業務継続についての考え方
- (3) ライフサイクルコストの低減化について
- (4) 将来的な機器更新や大規模修繕の考え方

【技-様式第2号-3】

ア 提案は、参加申込書を踏まえ、様式に示してある内容に言及して文章で具体的かつ簡潔に記述する。

イ 文章を補完するための最小限の写真、イラスト、イメージ図は使用してよいが、本事業に係る設計の内容が具体的に表現されたものであってはならない。

ウ 記載内容については、他人の著作権を侵害するものであってはならない。

エ 【別添1】臨海部広域斎場組合施設整備基本方針（抜粋版）の内容を踏まえること。

- (3) 見積書【技-様式第3号~第4号】

ア 委託に係る業務コストを見積り、税抜総額を記載すること。

イ 内訳書（様式は定めない。）を添付すること。

ウ 基本設計業務、実施設計業務それぞれに対して見積書を作成すること。

5 技術提案書の無効

提出書類について、本要領及び別添の所定様式に示された条件に適合しない場合は、無効とする場合がある。

6 技術提案書等（二次審査）の提出

(1) 提出部数

ア 【技－様式第1号】 1部

イ 【技－様式第2号－1～3】 11部

※1部ずつクリップ止めとする。

ウ 【技－様式第3号～第4号】 1部

エ 提出書類データ 1式（電子媒体は原則としてDVD－Rとする）

(2) 法人の表記

副本の表記において、法人名、代表者名等、応募者が特定されるような名称、ロゴマーク等の使用や表現はしないこと。なお、すでに名称が記載されている書類については、黒マジック等で名称部分を塗りつぶすこと。

(3) 提出場所

臨海部広域斎場組合事務局

〒143-0001 東京都大田区東海一丁目3番1号

(4) 提出方法

11月22日（金）15時までに6（3）に記載の窓口へ提出すること。

※事前に連絡の上、持参又は郵送すること。

(5) その他

ア 要求された内容以外の書類、図面等については受理しない。

イ 提出された技術提案書は返却しない。

ウ 貸与した関連資料は返却すること。

エ 技術提案書は日本語で記述すること。

オ 専門用語を使用する場合は、用語の解説を記載すること。